

Okayama Shoka University Shodai365

学報2006/7月号

Vol.84

岡山商科大学学報
2006年(平成18年)7月7日発行



進化する国際ビジネスを学び、ビジネスエリートとなる。

2007年4月 商学部 商学科

アジアビジネス専攻 開設

AO入試を実施

1年次から1年間、大連外国語学院大学(中国)へ留学

渡航費用及び留学先の学費は別途不要

中国語と英語の2カ国語を強化

海外でのインターンシップ(現地企業実習)の実施

イギリス、アメリカ、オーストラリア等への海外短期留学を実施

目次

キャンパス・キャンパス

大村竜一君(法3) 全日本選手権へ

軟式野球部20回目の優勝 西日本地区学生軟式野球春季 部リーグ戦

厚労省から3名が証明書取得 ~YESプログラム~

商大トピック

非常勤講師に小説家石井敏弘さん

行政書士特設講座開講

商大 トピック

Topic 1

税理士特設講座について



4月8日(土) 税理士特設講座開講式の様子

学校や公園、病院や社会福祉などが私達の生活にとって重要な社会資本であることと同様に、法、とくに経済活動に関する分野の法は、社会経済の重要な制度的インフラストラクチャーのひとつであり、その教育研究の場の整備はひとつのインフラ整備であると言えます。企業は、現在、経済活動を積極的に展開していく上で、その経済的意思決定を租税法抜きにすることができないと言われる程に、租税法の問題は経済活動の分野においてきわめて重要な位置を占めています。しかし、わが国においては、租税法の教育研究は必ずしも活発だとは言えず、教育研究の場も少ない。

幸いに、本学は法学部で租税法の講義を開講し、法学研究科にも2人の租税法の専門家を配置して、租税法の教育研究を行わせています。そして、平成15年4月に「租税法補佐人に関する税理士特設講座」を法学研究科に付置しています。この特設講座の設置は、税理士に対する「出廷陳述権」の創設に呼応するものであり、租税法を教育研究する場の社会的拡充を意味するものです。早稲田大学と慶応大学が関東地区に同種の特設講座を設置していますが、関西地区には立命館大学、九州地区には福岡大学が同様な教育研究の場を設けています。

「出廷陳述権」は、平成13年の法改正で認められた税理士の権利であり、税理士が租税に関する事項について、裁判所において、補佐人として、弁護士たる訴訟代理とともに出頭して、陳述することができる(税理士法2条の2)ものであり、税理士に租税法や訴

訟法の能力を要求するものです。

税理士の基本的業務は、「税務代理」、「税務書類の作成」、「税務相談」の3つからなります。「税務代理」は、申告・申請・不服申立等について代理または代行することですが、訴訟代理はそれから除かれています。租税に関する不服申立は税理士の基本的業務であり、租税訴訟は不服申立前置主義を採っていますが、なぜか、これまで税理士が権利として、法廷で租税に関する事項について陳述することは認められていませんでした。税理士の「出廷陳述権」は、税理士の法曹としての活動を許容するものであり、租税訴訟が不服申立前置主義をとっていることを考えると当然の措置であると言えます。租税訴訟の適切な運用を図る上で、この制度の活用は積極的に推進されるべきであると言えます。

税理士は、基本的業務のほか、税理士業務に付随して、財務書類の作成、会計帳簿の記帳の代行その他財務に関する事業(付随業務)を行うことができますし、平成17年の会社法の制定(今年5月実施)により株式会社の会計参与となることができます(会社法333条、334条)。税理士は、税務の専門家であるが、法律の専門家であると同時に会計の専門家であることが法制上想定されています。

本学における税理士特設講座は、中国税理士会会長から、推薦された税理士を対象に、租税基礎法学、租税訴訟手続法、および税務訴訟実務、の3科目を開講(毎年4月から12月)しています。この講座は、弁護士にも加わってもらい講義形式で行っていますが、事実上、この場合は、会計に強い税理士、訴訟に強い弁護士、そして租税法研究者による共同研究の場になっていて、有益なインフラになると自画自賛しています。

(大学院法学研究科教授 石島 弘)

Topic 2

大学院行政書士特設講座が開講される



5月13日(土) 行政書士特設講座の様子

本年度より大学院法学研究科において行政書士特設講座が開講されることになり、5月13日に開講式が挙行されました。この特設

講座は、行政書士会からの要望に応じて設置したもので、本学としても大変光栄なことです。来年2月3日までの間17回にわたり、本学教員らが、行政手続法、行政事件訴訟法、行政事件不服審査法、家族法、家事審判法を講義することになります。

本年度、本特設講座の受講者は16名であり、岡山県行政書士会の会員のみならず、広島県、香川県、鳥取県の各行政書士会からも参加されています。法学部では既に学部内に岡山県行政書士会研修センターを設置し、「行政書士の法学研修に関する講座」を開講しており、両者あいまって行政書士の知識研鑽の場として利用が期待されます。今後とも、「地域に関われ、地域に役立ち、地域に愛される大学院」でありたいと願っています。

(法学研究科長 香山 忠志)

Topic 3

行政書士法学研修講座の開講



開講記念として講演会を実施

岡山県内外の行政書士のための法学研修講座が本年度も6月17日より開講されました。これは、一昨年度から岡山県行政書士会等の依頼により、本学の法学部の専任教員が中心となって行っているもので、本年度は、50数名の行政書士が参加し、実務法律家としてのスキルアップのために、熱心に受講しています。

このような現役の行政書士のための法学研修を行っている大学は、中四国では、本学のみです。これは「社会と呼吸する大学」をめざし、地域社会・団体に対する支援活動の一つとして行っているもので、これからもこのような取り組みを通じて、地域社会や団体のために貢献できる大学であることを示していきたいと思ひます。

(法学部長 伊藤 治彦)

Topic 4

関西学院大学専門職大学院 アカウンティングスクール等との提携

本学は、関西学院大学専門職大学院経営戦

略研究科のアカウンティングスクール（会計専門職専攻）と提携し、平成18年度から指定校となりました。その結果、本学を卒業したものは優秀な成績のものに限り、関西学院大学のアカウンティングスクールの入学試験を面接のみで受験できるようになりました。

したがって、指定校推薦は、会計学科の卒業見込み者だけでなく、すべての学科の卒業見込み者で会計をかなり学習している者も受験できます。受験する場合には、各学部の推薦が必要です。



関西学院大学との打ち合わせの様子

アカウンティングスクールを終了すれば、公認会計士試験の短答式試験の4科目（財務会計論、管理会計論、監査論、企業法）のうち、企業法を除く3科目が免除されることになります。そしてアカウンティングスクールは、大学院ですから修士の学位が授与されます。

公認会計士になるためには、短答式試験だけでなく、論文式試験などにも合格する必要があります。さらに、日本商工会議所主催の簿記検定試験1級も合格していることが望ましいと思います。

また、大栄教育システムとの提携によって、平成18年度から、本学の学生（大学院生を含む）に限って、大栄教育システムの税理士試験の簿記論や財務諸表論の受験対策講座の受講料の大幅割引が行われることになりました。このコースの期間は8月から翌年の7月末までです。

なお、本学では、すでに大学院（商学研究科における会計学専攻あるいは法学研究科における税法専攻）を終了すると、会計科目の簿記論または財務諸表論の1科目、あるいは税法科目3科目の中の2科目が免除されます。

アカウンティングスクールや大栄教育システムの受験対策講座の詳細については、会計教育センターの教員（市村、川本、橘、堤、長谷川、森本）に質問や相談をしてください。（会計学科長 堤 一浩）

Topic 5

簿記検定塾「一日一問会」

会計学科の市村巧教授が主催する簿記検定

塾「一日一問会」がこの4月より開講されました。日商簿記検定試験（3級・2級・1級）の資格取得を望む本学学生の学習支援を目的としています。会費は無料で、定員25名。学習期間が、検定試験日にあわせ、第1期（4月中旬～6月中旬）、第2期（9月中旬～11月中旬）、第3期（12月初旬～2月下旬）に分けられています。現在、25名の塾生が放課後の時間を利用して学んでいます。本学では昨年、商学部にて会計学科が新設され、会計人の養成に向けたこれまで以上の取り組みが求められていました。市村教授によれば、塾の開講目的は、単に検定試験合格というだけでなく、税理士や公認会計士などの会計職業人を育成するための素地づくりという目的もあるようです。第1期の学習期間終了後、塾生の再募集も計画しているとのこと。あなたも当塾を通じて会計人への扉を開いてみませんか。

Topic 6

プロの作家による講義開催中

今年度から、非常勤講師として、本学OBの石井敏弘さんをお迎えしています。

石井さんは、本学卒業後の1987年に24歳という当時の最年少記録で江戸川乱歩賞を受賞され、現在もプロの作家として活躍中です。



石井さんが教鞭を執る講義は「文学を考える」（前期開講）と「文学と時代」（後期開講）。年間を通じてプロの作家の目には何が映っているのでしょうか

石井さんの講義は毎週火曜の13時から（時限目）。講義の初日、石井さんは、「皆さんの既存概念をぶち壊すために来ました。」講義は石井さん独自の体験、観点に基づき進められています。座席がすべて埋まるほどのたくさんの学生が、石井さんの講義に耳を傾けており、講義終了後には熱心に質問を投げかける学生の姿も見られます。

「自分の経験から得たものを学生たちに伝えたい。」と石井さん。他では聴くことのできない、石井さんならではの講義が展開されています。

石井さんが担当される「文学と時代」（後期開講）は全学部全学年の学生が受講できます。

石井さんのホームページアドレスは <http://ameblo.jp/zephyr>

Topic 7

瑞宝中綬章を受章

平成18年度春の叙勲にて、法学部大國仁教授が瑞宝中綬章を受章されました。



同教授は、前任校の海上保安大学校で、長年刑事法を担当し海上保安庁の幹部候補生の教育に従事したのが今回の評価となりました。



Topic 8

平成18年度入学宣誓式



4月3日（月）、入学宣誓式が挙行され、今年度も多くの新入生を迎え入れました。長く続いた厳しい寒さのためか桜は満開とはなりませんでした。新1年生が集まった会場内はまさに春そのもの。

入学生宣誓では、渡邊沙央里さん（法学部）が、「勉学に励み学生としてその本分を尽くすことを誓います」と宣誓。式終了後は各学科各専攻に別れてオリエンテーションを実施し、新入生同士、新入生・教員間の交流が見られました。

- [商学部]
商学科...165名 会計学科...24名
- [法学部]
法学科...74名
- [経済学部]
経済学科...59名
- [大学院]
商業研究科...13名 法学研究科...4名
経済学研究科...1名

キャンパス

キャンパス

商大・学生魂ここにあり!

大村選手の試合結果報告

附属図書館図書課 菊川 顕(柔道部コーチ)

去る4月29日、日本武道館にて開催された「平成18年度全日本柔道選手権大会」に本学柔道部の大村竜一君が出場しました。全日本柔道選手権大会は、柔道日本一を決める大会で、オリンピックや世界選手権大会の代表選手も出場しています。国内最高峰の試合であり、全国の柔道選手にとって憧れの舞台です。

本学が所属している中国地区からは2名しか出場できません。中国地区ブロック予選では、まず各県代表4名の予選リーグを5ブロック行い、1位通過の5名で決勝リーグを行います。大村君は予選リーグを勝ち上がり、決勝



壮行会で抱負を述べる大村君

リーグに進出しました。決勝リーグでは、2試合続けて敗れ、負けが先行しましたが、背水の陣で挑んだ残りの2試合を全て一本勝ちし、得失点差で2位になりました。最後まで諦めず戦った結果、見事「全日本柔道選手権大会」への出場を決めたのです。

大村君の柔道は、寝技を軸としたバランスの良い柔道が魅力で、特に寝技には定評があります。寝技は一見地味ですが、確実に一本勝ちができ、努力した分だけ強くなるのが出来ます。大村君は本学に入学後も、まじめに練習を続け、着実に寝技の実力をつけていきました。そして、最後まで諦めずに攻め続ける精神力と、厳しい練習で培った体力も大きな武器となっています。

全日本選手権一回戦は東京地区代表選手との対戦になりました。相手は、ベテランの選手で本大会3位にもなったことのある実力者です。巧さはありませんが、スタミナでは大村君が勝っています。

序盤は、大村君が得意の背負い投げや寝技で攻め続け、試合を優位に進めていきました。勝利の予感がしてきた中盤、相手の放った足払いがタイミングよく決まり、ポイントを先行されてしまいました。焦った大村君は技を仕掛けましたが返され、初戦敗退となってしまいました。どの選手も厳しい予選を勝ちあがってきた実力者です。その中で勝ち上がっていくことは容易なことではありません。実力があっても、一勝することが難しいのが全日本選手権という舞台なのです。今回、負けてしまいましたが、大村君はその実力者の一人として、勝利を予感させるような試合をしてくれました。大学3年生になり、まだまだ伸び盛りです。この試合での経験を活かし、これからも自身の柔道を磨き、高めていってほしいと思います。

YESプログラム

厚労省から3名が証明書取得

厚生労働省・YESプログラム認定講座である「キャリア開発論・・・」を修了し、厚労省指定の資格を取得した学生3名が、このほど同省が発行する「若年者就職基礎能力修得証明書」を取得しました。取得したのは、法経学部法学科4年・岩原 綾さんら3名で、この証明書が発行されたのは中国地方の4年制大学では本学が初めてです。



証明書を手に持つ岩原さん

このYESプログラムは、コミュニケーション能力・職業人意識・基礎学力・ビジネスマナーなどを学べるもので、本学では「キャリア開発論・・・」として開講しています。毎年多数の学生が受講しており、今後たくさんの受講学生が同証明書を手にし、就職活動に臨むこととなります。

留学生歓迎会



5月31日(水)開催

岡山商科大学の先生方は私達留学生のために盛大な歓迎会を行ってくださいました。歓迎会では中国、韓国からの留学生が日本の先生、学生たちと一堂に集まって話したり踊ったりして盛んに交流を図りました。その場面は本当に印象深いものでした。こんな素晴らしい学習環境に恵まれ、私達留学生はきっと素晴らしい大学生活、素晴らしい青春時代を送ることができるでしょう。

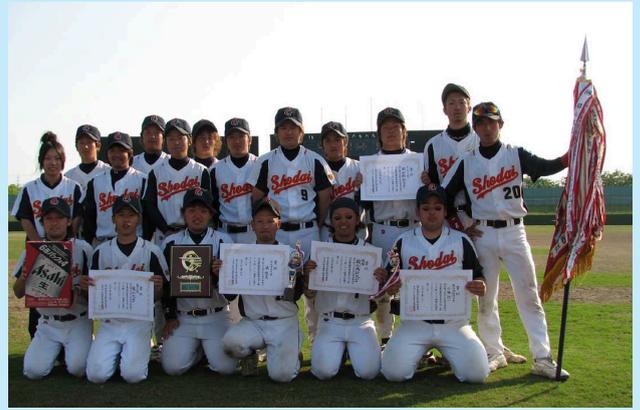
为了迎接留学生的到来，岡山商科大学为留学生举办了盛大的欢迎会。欢迎会上来自中国韩国的留学生和日本的老师同学欢聚一堂，进行了广泛的交流，那个场面让人难忘。我想留学生们在这样的良好的学习氛围中一定会度过美好的大学生生活和美好的青春时代。

(李曉紅 大学院商学研究科1年)

軟式野球部20回目の優勝

平成18年5月15日(月)から20日(土)にかけて山口市で開催された、西日本地区学生軟式野球春季部リーグ戦において、本学軟式野球部が5勝1敗1分の成績を収め、平成13年秋以来20回目の優勝を成し遂げました。

最優秀選手賞に小橋隆一さん(商4)、最優秀投手賞に延住真さん(商3)が選ばれ、8月初旬に愛知県豊田市で開催される「第29回全日本学生軟式野球選手権大会」に出場が決定、悲願の全国優勝を目指します。



平成18年度西日本地区学生軟式野球春季 部リーグ戦
成績：優勝(5勝1敗1分)

岡山商科大学	対 福山大学	3 - 2
岡山商科大学	対 岡山理科大学	1 - 0
岡山商科大学	対 山口大学	1 - 5
岡山商科大学	対 徳山大学	0 - 0
岡山商科大学	対 下関市立大学	4 - 2
岡山商科大学	対 山口短期大学	3 - 0
岡山商科大学	対 川崎医療福祉大学	1 - 0

商師会 だより

商師会とは・・・岡山商科大学商学部の卒業生で構成される組織で、現在高等学校などで教鞭をとる県内外約二百名の教員が所属している。

総合学科における商業教育の果たす役割



岡山県立鴨方高等学校
教諭 妹尾幸二

鴨方高校が岡山県下初の総合学科に改編された年に赴任してからはや10年が経過しました。

普通科からの改編ということもあって、当初は商業科教員2名の配置でしたが、2年次生から本格的に始まる自由科目選択の中で、商業科目の選択者も多くなり、現在常勤5名という教員定数で指導にあたっています。

さて、昨今、学校統合整備が進み、商業高校と近隣の普通科高校等との合併がなされ、いわゆる商業高校としての名前を残す学校が減少の傾向にあることは残念なところです。

『そんな新しい学科改編の中で、今後、商業教育はどのような役割を担っていくのか?』

ただ統合した学校と総合学科は、制度が大きく異なるので混合しては考えられません。そこで、ここでは鴨方高校での様子を紹介することで、少しでも総合学科での商業教育の果たす役割を感じていただければと考えます。

総合学科は、自分探しから始まり、科目選択や体験的学習を通して、生徒が自ら考え、行動し、夢を描き、多様化する社会の中で生きる力を身につけるための学科です。そんな理念の中で、商業教育における資格取得や体験的学習は、まさに生徒の望むところであり、簿記や情報処理に関する学習意欲には高いものを感じます。特に、コンピュータ関連科目の選択者が多く、現状の設備面から講座数を

複数設定して対応しています。また、保護者からも自由な科目選択制度ゆえに、資格等に結びつく科目、役立つ科目を学習してもらいたいという声も多く、芸術や体育系の選択科目群の中にある「簿記」に対して、希望履修者は増加傾向です。ただ一方では、授業展開には工夫が必要となってきます。「簿記」を例に挙げると、商業科という「ビジネス基礎」といった基礎科目の学習経験がない上での単独科目履修となるので、生徒が理解しやすいよう幅を広げた指導内容が求められます。

背景や地域間格差により、一概には総合学科における商業教育の果たす役割を語ることはできませんが、時代のニーズに応える学習内容であれば、目的意識、達成感を持たせ、魅力あるものとして確実に支持され、選ばれていくと思われま。また、現在、本校では情報教育の一環としては大学との連携授業を展開していますが、多様化する進路に対してのキャリア教育が、職業科に比べ出遅れている感があります。今後はインターンシップ等でキャリア教育を充実させている大学との連携を図りながら、さらに商業教育の価値を広げて行きたいと考えています。

作家の視点

作家・本学非常勤講師(第十七期商卒)

石井 敏弘

「塩梅」について

料理の味の基本は? 「塩」です。

これに異論を唱える人は少ないでしょう。古来、人間は肉にせよ、野菜にせよ、まずこの塩を使ってきました。そして現在でも、これなくして料理は語れません。日本にはこの塩加減を意味する古き良き言葉があります。「塩梅」(あんばい)です。

辞書によると、「味がけん」「体調」「物事のぐあい」などの意味を含んでいますが、原義は味の決め手である塩加減のことを指します。いいあんばいに空が晴れた、とかいうときの「あんばい」。もともとはここからきています。

この塩梅がよくないと、料理がぴしっと決まらないように、小説にも同じ塩梅があります。自分が書きたいものを書く。それが小説創作の第一歩です。そして根幹を成します。しかし、書きたいものをただ書いたのでは、多くの場合、読者はしらけたら、面白くないと感じたり、場合によってはまったく共感もできず、放り出してし

まうこともあります。そのような場合、それは作者の独りよがりな創作に終わっている可能性が高いのです。つまり読者のことはそのついで、自分の書きたいことだけを書くからそうなるのです。

作家は読者にこびを売ったりおもねっても駄目ですが、執筆時には読者の目というものを十分に意識しなければならぬということです。

この一文を読んで、読者がどう思うか。なにを感じるか。なにを疑うか。どのように先の展開を読み取るか、次になにを読み取らなければならないか、どう書けば読者はさらに没頭して読んでくれるか、面白いと感じるか……。

独りよがりでもいけません。かといって読者のことばかり考え、おもねってもいけません。

作家の塩梅、これは料理人と同じくただ書くということ、そしてそれを読んでもらうという繰り返しのなかでしか得られない、微妙な感覚です。

社会調査士

2005年度から、本学で「社会調査士資格」取得に必要な認定科目が取得可能となりましたが、今年3月に「社会調査実践」が認定科目として認定され、資格取得のためのカリキュラムが完成しました。さらに、2003年度、2004年度に開講された一部科目についても認定されたことにより、より多くの学生がこの資格を取得できるようになりました。

また、この資格は大学卒業時に認定交付されますが、就職活動でも活用してもらうため、今年度より社会調査士取得見込み制度が開始されました。申請の受付は、春・秋2回行われます。ただし、社会調査士取得見込み資格の申請には、以下3つの資格要件がありますので、注意してください。

在籍期間が2年以上であること。

社会調査士科目を3科目以上修得していること。

修得済・今年度履修中の合計が5科目以上であること。

本学設置の標準カリキュラム(A~E&G)科目一覧

対象学科	商・会計・産業経営・国際観光学科			経済学科		
標準カリキュラム	科目名	担当者	有効年	科目名	担当者	有効年
A	情報処理概論	島田	2003年度～	経済統計論	佐井	2005年度～
B	市場調査論	佐井	2003年度～	市場調査論	佐井	2005年度～
C	経営統計学	西	2003年度～	統計学総論	佐井	2003年度～
D	応用情報処理	西	2003年度～	統計学総論	佐井	2003年度～
E	情報システム技術	西	2005年度～	経済統計論	佐井	2005年度～
F	本学では開講なし(取得に不要)					
G	社会調査実践	田中潔	2006年度～	社会調査実践	田中潔	2006年度～
	合計 14単位			合計 14単位		

科目と担当者はセットで認定になります。

お問い合わせ先

商学部 田中 潔(専門社会調査士67号 tanaka@po.osu.ac.jp)

また、下記サイトでも随時ご案内しています。

日本社会調査士認定機構 <http://www.soc.nii.ac.jp/jcbsr/>

教務課窓口でも、気軽にお問い合わせください。

サクセスを勝ち取ろう!

就職 便り

Okayama Shoka University

就職課では、「地学地就」をキーワードに学生指導及び就職支援行事の一環として、「福山・地場企業就職活動バスツアー」を企画し、実施いたしました。

今回は、地場企業、とりわけ「物づくり」の製造業3社に注目し、地場企業の力強さ、幅広さを体得し、地場企業で活躍することの素晴らしさを感じてもらうことを目的として実施したものです。

訪問させていただいた企業3社はすべて福山市に本社を置き、国内に留まらず海外にも進出しておられる企業でありました。参加者は6名(4年生)と少数ではありましたが、企業説明を受け、会社見学をさせていただき全員地場企業の素晴らしさを実感し

内定を
つかめ!

福山・地場企業 就職活動バスツアー実施

たと思われま。訪問企業の人事担当者の方から「採用の基準として積極性が大きなポイントになり、このような機会では質問等積極的に我々人事担当者に印象づけることが重要ですよ」とのアドバイスもいただきました。そのような中、参加者はそれぞれの企業に挑戦する意向を固めておりました。実際訪問した企業に挑戦し、数名内定もいただき、本企画の成果もありました。

学生の皆さんの多くは、就職活動を実施するにあたりどういった企業があるか、また、どういった仕事を実際にしていくかといったことを把握していない方がほとんどのように感じます。今回の企画により学生の皆さんが企業を知り、就職活動に対するモチベーションが向上することを願っており、今後とも同様の企画を進めていきたいと考えております。

<訪問概要>

1.実施日 平成18年5月12日(金)

2.訪問企業

株式会社 テラルキョクトウ

ポンプ・送風機他製造企業、創業大正7年、設立昭和25年、資本金7,800万円、売

上高204億円(平成17年度)、従業員数592名、事業所国内支店9ヶ所、営業所43ヶ所、関連企業 国内4社、海外3社
株式会社 コーコス信岡
アパレル製造企業(ジャスダック上場)
創業明治34年、設立昭和23年、資本金約17億円、売上高103億円(平成16年度)、従業員数179名、事業所国内9ヶ所、関連企業海外3社
株式会社 石井表記
ネームプレート他製造企業(東証2部上場)
創業昭和38年、設立昭和48年、資本金約19億円売上高122億円(平成17年度)、従業員数355名、事業所国内9ヶ所、関連企業海外2社



海外インターンシップ 本学初の実施

活況あるアジアビジネスを実際に就業体験を通じて学ぶことができる「海外インターンシップ」をフィリピン共和国にて実施します。研修先は、プリント基板装置製造販売の㈱石井表記(本社:広島県福山市)の関係会社JPN, INC社。日程は、8月21日

～9月2日まで。研修内容としては、現地企業への営業同行や海外への輸出業務など幅広く就業体験をします。費用は約5万円で渡航費用などの一部を大学が負担し、現地宿泊施設や食事は研修先企業が提供します。定員は3名で、面接などの選考にて決定します。このインターンシップを通して、海外で働くことの素晴らしさを知るとともに、地方発世界の企業があることも知ってもらいたいと思います。

人事異動

3月22日付
退職
〔法学部〕
教授 / 吉川 弘人

3月31日付
退職
〔商学部〕
教授 / 川本 和明
教授 / 土井 作治
教授 / 柴田 雅行
招聘助教授 / 李 培建
〔法学部〕
教授 / 三浦 正広
〔経済学部〕
教授 / 長尾 周也
〔事務局〕
局長 / 小見山厚巳
〔学生部〕
参与 / 村上 敦
〔学生部学生課〕
課長補佐 / 仲原 修
〔学生部厚生課〕
係長 / 秋山 悦子
〔事務局会計課〕
主任 / 上野山 剛
〔事務局施設課〕
技能員 / 丸尾 政子

嘱託職員 / 光畑 昇
〔専門学校テックメディアカレッジ岡山〕
主任 / 横田 雅恵
退任
大学院長 / 川本 和明
〔経済学部〕
経済学部長・
経済学科長 / 有利 隆一
〔法学研究科〕
法学研究科長 / 西浦 公
〔入試部〕
部長 / 井尻 昭夫
〔教務部〕
部長 / 井上 倫明
次長 / 両角 成広
〔学生部〕
部長 / 喜田栄次郎
次長 / 井上 省紀

4月1日付
採用
〔商学部〕
教授 / 大崎 紘一
招聘助教授 / 蘇 君業
〔法学部〕
教授 / 安宅 敬祐
教授 / 青井 秀夫
〔事務局〕
局長 / 土井 宏輔
嘱託職員 / 赤松美由紀

昇任
〔商学部〕
教授 / 田中 潔
教授 / 西 敏明
〔法学部〕
助教授 / 小原 将照
〔経済学部〕
教授 / 井上 省紀
教授 / 田中 勝次
〔法学部教務課〕
次長心得 / 藤原誠二郎
〔事務局会計課〕
課長 / 三宅 高久
〔入試部入試課〕
課長 / 安井 聡
主任 / 横田 純一
〔事務局総務企画課〕
主任 / 三浦 尚子
〔就職部就職課〕
主任 / 岡部 泰正
新任
大学院長 / 井尻 昭夫
〔経済学部〕
経済学部長・
経済学科長 / 山下 隆資
〔法学研究科〕
法学研究科長 / 香山 忠志
〔入試部〕
部長 / 西 敏明
〔法学部〕
部長 / 井上 倫明

次長 / 西山 徹
次長 / 両角 成広
配置換え
〔法学部〕
講師 / 倉持 弘
〔法学部学生課〕
課長 / 内田 武宏
〔法学部教務課〕
課長補佐 / 竹内藤一郎
〔就職部就職課〕
課長補佐 / 薬師寺祐介
〔事務局総務企画課〕
事務職員 / 遠藤みゆき
〔事務局会計課〕
事務職員 / 時耕 邦宏
〔岡山商科大学附属高等学校〕
事務職員 / 塩田 元子

4月11日付
退職
〔就職部就職課〕
係長 / 青井 明美
配置換え
〔就職部就職課〕
嘱託職員 / 箱島 希美

5月8日付
採用
〔事務局施設課〕
嘱託職員 / 佐藤 要

新任教職員紹介



商学部 教授 大崎 紘一

工学系の経営工学が専門分野です。生産システム学を担当しています。商学系の学生諸君に、工学的内容を理解できるように教育する方法を開発すべく取り組んでいます。



法学部 教授 安宅 敬祐

今年4月に岡山大学法学部教授から来ました。大学院では「租税法」、法学部では「地方自治法」を担当しています。これまでに自治省(現総務省)に勤務し、岡山市長を2期8年間していました。商大の学生の中から政治家になる人がでてきてほしいと願っています。



法学部 教授 青井 秀夫

本学では少人数教育が徹底していることに、着任以来びっくりしています。全国有数のかかれた名大学といえるのではないのでしょうか。専門は法哲学(法理学)です。



事務局長 土井 宏輔

微力ながら商大発展のお役に立てればと存じます。元近鉄(現在はオリックス・ブファローズ)の大ファンです。

岡山商科大学収支決算内訳表

資金収支内訳表

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(単位:千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	2,042,680	2,114,077	71,397
手数料収入	26,410	23,290	3,120
寄付金収入	20,188	22,952	2,764
補助金収入	227,803	209,406	18,397
資産運用収入	5,521	7,300	1,779
事業収入	4,000	4,884	884
雑収入	62,953	62,731	222
収入の部合計	2,389,555	2,444,640	55,085

支出の部

(単位:千円)

科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,333,327	1,313,754	19,573
教育研究経費支出	441,122	377,483	63,639
管理経費支出	158,175	120,756	37,419
借入金等利息支出	13,276	13,276	0
借入金等返済支出	54,800	54,800	0
施設関係支出	25,000	5,118	19,882
設備関係支出	34,981	22,643	12,338
支出の部合計	2,060,681	1,907,830	152,851

消費収支内訳表

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(単位:千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	2,042,680	2,114,077	71,397
手数料	26,410	23,290	3,120
寄付金	20,188	22,952	2,764
補助金	227,803	209,406	18,397
資産運用収入	5,521	7,300	1,779
事業収入	4,000	4,884	884
雑収入	62,953	62,731	222
帰属収入合計	2,389,555	2,444,640	55,085
基本金組入額合計	48,985	7,113	41,872
消費収入の部合計	2,340,570	2,437,527	96,957

支出の部

(単位:千円)

科目	予算	決算	差異
人件費	1,282,079	1,306,813	24,734
教育研究経費	591,186	527,967	63,219
管理経費	166,871	136,978	29,893
借入金等利息	13,276	13,276	0
消費支出の部合計	2,053,412	1,985,034	68,378

夏季・秋季資格講座 受講生募集中!

開講講座・日程等の詳細については、社会総合研究所（図書館棟6階）までお問い合わせください。
☎086-256-6656（直通）

兄弟姉妹の同時在学で 奨学金

受験生を抱える在学生保護者の方に朗報です。本学では、兄弟姉妹が本学（大学院を含む。）に同時に在学することになった場合に奨学金が支給される「兄弟姉妹継続学修奨学制度」があります。支給条件は下記のとおり。ぜひとも、本学への受験をご検討いただきますようお願いいたします。

兄弟姉妹継続学修奨学制度

- ア 兄弟姉妹が本学（大学院を含む。）に同時に在学することになった場合であって、次のいずれかの要件に該当する学部生であること。
兄弟姉妹の入学年次が異なるときは、入学年次の後順位であること。
兄弟姉妹の入学年次が同時であるときは、低年齢の者であること。
- イ 学業、人物ともに優れていると認められること。
- ウ 本学において、留年したことがないこと。ただし、疾病その他やむを得ない理由による留年はこの限りでない。
- エ 学則第30条に定める休学中でないこと。

オフキャンパスセミナー申し込み受付中

本年度も、本学教員が企業等に向いて講義を行うオフキャンパスセミナーを開催しております。平成18年度後期の開催期間は平成18年10月1日から平成19年2月28日まで、申込期間は平成18年8月31日までとなっております。なお、平成18年度前期の申し込み受付は終了いたしました。お問い合わせは社会総合研究所（086-256-6656）まで

No.	講師氏名	専門分野	テーマ
1	青井 秀夫	法哲学 法理学	現代国家における構造と多様性 ドイツ文化雑学 ヨーロッパの田舎と日本の都会
2	青木 薫	教育経営論	大学教育経営の構造改革-硬構造から柔構造へ-
3	安宅 敬祐	租税法 地方自治法 地方税財政論 自治体経営 行政評価	税法と信義則 理由付記・人格なき社团 三位一体の改革 国から地方公共団体への税源移譲、地方交付 税の改革、国庫補助負担金の整理合理化 新しい行政のパラダイム
4	飯島 祥二	環境学 環境工学 環境政策学	観光と環境 都市と環境 環境とは何か:その研究分野と研究方法
5	井上 倫明	健康教育 健康スポーツ実践	健康づくりと運動 生活習慣病予防 骨粗鬆症予防等
6	市村 巧	会計学	平成不況にみる企業倒産の新しいパターン -会計学の視点から
7	今井 成男	観光経営論	観光地におけるホスピタリティの重要性
8	岩橋 邦彦	健康教育 運動生理学	体力と健康管理 日常生活における生活習慣病の予防
9	大城 裕二	保険論 リスクマネジメント論	リスクマネジメントの動向 大災害リスクへの対応
10	岡嶋 隆三	中小企業論 商業学	商店街診断リスクマネジメントの動向 経営診断 まちづくり 商店街活性化
11	岡田 浄二	マーケティング論 コミュニケーション論	顧客満足と関係性マーケティング
12	岡本 輝代志	商業経営論 商業学	都市再生に向けた地域活性化方策 環境問題とそれへの取り組み 商店街活性化方策
13	小原 将照	民事手続法	多重債務者の倒産手続
14	蒲 和重	証券市場論	やってみよう株式投資
15	九鬼 一人	倫理学公共哲学 公共哲学	価値合理性と経済倫理
16	小松原 実	情報技術論 マルチメディア表現・技術	教育工学とITの利用
17	捧 富雄	観光地計画論	観光による地域振興
18	島田 伸夫	情報処理概論	多変量解析のすすめ
19	砂川 和泉	国際法	国際連合の活動について
20	多田憲一郎	地方財政論 地域経済論 NPO論	地方分権改革と地方財政の展望 現代社会におけるNPOの可能性
21	田中 勝次	国際金融論	シルバー期における賢い貯蓄者像
22	田中 潔	計算機統計 社会調査	おかやま県民の行動圏とGIS 迷惑メール その傾向と対処について
23	鳥越 良光	マーケティング論 消費者政策論	勝ち組と負け組の分かれ道 地域ブランド戦略 福祉商業への取り組み 地域再生への戦略
24	中井 透	経営戦略論 財務管理論	価値創造型企業の経営戦略
25	西 敬明	品質経営 品質管理	食の安全について 品質を考えたものづくりについて
26	西中 恒和	数学	考える方法・考える楽しみ 無限
27	野本 晃史	観光地理学 観光産業論	まちがいだらけの表現と観光的地域認識 瀬戸内地域の観光開発と地域整備 温泉はいま 国際観光都市、松江の水辺整備
28	三宅 忠明	比較文化論 ヨーロッパ文化	英語取得における歌の効用 受容型と発信型の英語学習

オープンキャンパス日程

2006年度オープンキャンパス日程が決定。「体験授業」、「先輩トーク」、「仕事発見コーナー」、「保護者向け講演会」など盛りだくさんの内容です。ぜひキャンパスを訪れ、話して、聞いて体験してください。みなさんのお越しをお待ちしています。事前予約の必要はありません。

日程：7月22日(土)・8月4日(金)・
8月26日(土)・9月30日(土)

時間：10:00～15:00

岡山駅から送迎バスを運行。

お問い合わせ 入試部入試課（086-256-6652）

平成18年度入試日程

入試区分	学部	面談日	出願期間	試験日	合格発表	試験場
A O 入試	第一回AO入学試験	第1回面談・説明会 7月22日(土)	8月 4日(金)～ 8月18日(金)	8月27日(日)	9月15日(金)	本学
	第二回AO入学試験	第1回面談・説明会 8月26日(土)	9月30日(土)～ 10月 6日(金)	10月14日(土)	10月20日(金)	本学
推薦入試	専門能力推薦		9月25日(月)～ 10月 6日(金)	10月15日(日)	10月20日(金)	本学
	一般公募制推薦	A日程 B日程	10月16日(月)～ 10月27日(金)	11月 4日(土) 11月 5日(日)	11月10日(金)	下記A日程試験会場参照 本学
一般入試	一般期	A日程	1月 5日(金)～ 1月22日(月)	1月30日(火)	2月 7日(水)	下記AB日程試験会場参照
		B日程		1月31日(水)		
		C日程		2月16日(金)		
一般期		1月29日(月)～ 2月 9日(金)	2月16日(金)	2月23日(金)	本学	
一般期		2月16日(金)～ 2月27日(火)	3月 5日(月)	3月 9日(金)		
センター利用入試	大学入試センター 試験利用入試	期 期	1月 5日(金)～ 1月29日(月) 2月16日(金)～ 3月 8日(木)	個別試験は課さない	2月15日(木) 3月16日(金)	-

[一般公募制推薦 A日程会場] 本学・福山・高松・松山・米子

[一般期 A・B日程試験会場] 本学・大阪・姫路・福山・広島・下関・松江・高松・徳島・松山・高知・福岡

編集後記

この84号からマイナーチェンジを図りました。右向きから左向きへ、記事の縦組を横組になど、どの程度の変更がマイナーチェンジなのかよくわかりませんが…。様々な変更案を考えましたが、紆余曲折を経て、このような形になりました。従来と変わらず皆さんに愛される学報になっていければと思います。

ご意見・ご感想等は、総務企画課学報担当まで E-Mail / gakuho@po.osu.ac.jp

発行所

岡山商科大学
〒700-1860 1 岡山市津島京町2丁目10-1
電話(086)252-1064(2代)

印刷

山陽印刷株式会社